



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 アマテイ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5952 URL <http://www.amatei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藪内 茂行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 石野 栄一 (TEL) 06-6411-1238
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,613	0.5	18	—	12	—	14	—
2019年3月期第2四半期	2,601	1.3	△1	—	△4	—	△17	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △0百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 △23百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	1.23	—
2019年3月期第2四半期	△1.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,225	1,221	22.6
2019年3月期	5,348	1,233	22.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,179百万円 2019年3月期 1,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	1.00	1.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	0.6	70	148.2	60	193.8	45	△0.1	3.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	12,317,000株	2019年3月期	12,317,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	549,004株	2019年3月期	549,004株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	11,767,996株	2019年3月期2Q	11,768,004株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善は見られるものの、生産・出荷は低下し、在庫は横ばいと鉱工業指数は弱含みとなっています。また、米中通商摩擦の長期化による中国経済の成長鈍化や欧州の政治不安など、国際経済の不確実性が高まり、国内経済の先行きも不透明な状況が続いています。

このような事業環境のなか、主たる事業である建設・梱包向のうち建設向は、当第2四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数が46.6万戸(前年同期比5.0%減)と、特に利用関係区分での貸家(賃貸住宅)の下落幅が15.7%減と大きく、また賃貸住宅の施工不良の発覚や台風・長雨による工事遅れなどの影響もあり、新設住宅着工は減少しています。一方、電気・輸送機器向ネジは、自動車をはじめ輸送機器関連部品や産業機械向のライセンス製品の需要は、引き続き堅調に推移しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,613百万円(前年同四半期2,601百万円、0.5%増)、その内訳は建設・梱包向は14百万円増(0.7%増)、電気・輸送機器向は2百万円減(0.5%減)となりました。売上総利益は446百万円と前年同四半期に比べ8百万円増(1.8%増)となり、これは、主に建設・梱包向の輸入商品コスト等の低減効果によるものであります。営業利益は、販売費及び一般管理費の低減に努めたことにより、前年同四半期に比べ12百万円減少し、18百万円(前年同四半期は1百万円の損失)となりました。経常利益は12百万円(前年同四半期は4百万円の損失)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益として、投資有価証券の一部を売却したことに伴う投資有価証券売却益6百万円を計上し、法人税、住民税及び事業税等が1百万円であったことにより14百万円(前年同四半期17百万円の損失)となりました。

当四半期連結累計期間におけるセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(建設・梱包向)

建設・梱包向セグメントは、釘を多く使用する2×4等の木造住宅の着工戸数は前年同四半期に比べ、施工不良問題や台風・長雨による工事の遅れなどにより需要は伸びなかったものの、消費増税前の駆け込み需要もあり、売上高は前年同四半期と比べ0.7%増となりました。利益面では、生産性の向上により製造コストの低減に努めたものの、その効果は軽微であり、輸入商品コストの低減等により増益となりました。この結果、当セグメントの売上高は、2,053百万円(前年同四半期2,038百万円、0.7%増)となり、セグメント利益は前年同四半期に比べ26百万円増の103百万円となりました。

(電気・輸送機器向)

電気・輸送機器向セグメントは、弱電・OA機器向等は一部に国内回帰の動きがありましたが、全体的には海外での現地調達化が定着しました。一方、内需ニーズとして、品質重視の傾向にあり、自動車をはじめ輸送機器関連部品や産業機械向の付加価値の高いライセンス製品の需要は堅調に推移しており、自動車のEV化により、ネジの需要は増加が見込まれます。この結果、当セグメントの売上高は、560百万円(前年同四半期563百万円、0.5%減)となりました。一方、利益面では、外注加工費等の製造コストの増加があり、セグメント利益は前年同四半期に比べ10百万円減の14百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

・資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は5,225百万円(前連結会計年度末〔以下「前年度末」という〕比123百万円減)となりました。流動資産は、前年度末に比べ117百万円減少し3,259百万円となりました。これは、商品及び製品が77百万円増加したものの、現金及び預金が184百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は、前年度末に比べ6百万円減少し1,965百万円となりました。これは、有形・無形固定資産の設備投資88百万円に対して、減価償却費が79百万円であり、投資有価証券が一部株式の売却や当第2四半期連結会計期間末の株価が下がったことにより31百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、前年度末に比べ111百万円減少し4,004百万円となりました。流動負債は、前年度末に比べ39百万円増加し2,789百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金は27百万円減少しましたが、その他が63百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は、前年度末に比べ150百万円減少し、1,214百万円となりました。

これは、長期借入金が前年度末に比べ145百万円減少したこと等によるものであります。

有利子負債(短期借入金、長期借入金)は2,636百万円(前年度末比142百万円減)となりました。これは、短期借入金の純増が28百万円であり、また長期借入金の返済300百万円に対して、長期資金の借入を130百万円実行したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、1,221百万円となり、前年度末に比べ12百万円減少しました。これは、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益が14百万円に対して、配当金の支払いが11百万円であり、その他有価証券評価差額金が、当第2四半期連結会計期間末の株価の下落により、前年度末に比べ16百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前年度末の22.3%から22.6%となり、1株当たり純資産額は101.42円から100.22円となりました。

・キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により10百万円の支出、投資活動により20百万円の支出、財務活動により153百万円の支出となり、資金は前年度末に比べ184百万円減少し、405百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

たな卸資産の増加により105百万円減少し、税金等調整前四半期純利益17百万円、減価償却費79百万円等により、営業活動に使用した資金は10百万円となりました。(前第2四半期連結累計期間は19百万円の支出)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出24百万円、無形固定資産の取得による支出8百万円及び補助金収入6百万円等により、投資活動に使用した資金は20百万円となりました。(前第2四半期連結累計期間は25百万円の支出)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増が28百万円であり、長期借入金は、130百万円を借入れ、返済による支出が300百万円であった等により、財務活動に使用した資金は153百万円となりました。(前第2四半期連結累計期間は23百万円の収入)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に発表しました2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想は、2019年11月1日に修正いたしました。修正理由は、当第2四半期(累計)連結会計期間において、建設・梱包向が、賃貸住宅の施工不良の発覚や台風・長雨等による工事遅れの影響もあり、新設住宅着工戸数は前年同期間に比べ5%落ち込み、売上高は予想を下回りました。また、利益面は、輸入商品コストの低減はあったものの、鋼材等の資材価格や運賃コスト等は高止まり、生産性の向上による製造コストの低減に努めたものの、売上高の減少により、下振れいたしました。一方、電気・輸送機器向は、自動車をはじめ輸送機器関連部品や産業機械向の付加価値の高いライセンス品の需要は堅調であり、売上高は幾分減収となるものの、利益面は概ね予想どおりとなりました。

2020年3月期通期の連結業績予想は、建設・梱包向は、第3四半期連結会計期間以降、住宅メーカーが繁忙期に入るため、釘の需要は持ち直し、製造設備の自動無人化運転による生産性の向上や梱包設備のロボット化による省人化により、製造コストの低減効果が見込めることから、修正していません。

上記の設備投資計画の概要は次のとおりです。

年度	設備内容	金額(百万円)
2019年～ 2020年	製造設備の自動無人化運転設備	100
	梱包設備のロボット化 4基	

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	590,559	405,682
受取手形及び売掛金	1,435,760	1,413,344
電子記録債権	165,494	158,780
商品及び製品	700,907	778,809
仕掛品	222,625	225,376
原材料及び貯蔵品	238,250	263,279
前払費用	12,001	10,991
その他	15,062	3,599
貸倒引当金	△4,002	△389
流動資産合計	3,376,660	3,259,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	430,870	457,574
機械装置及び運搬具（純額）	524,965	502,297
土地	733,542	733,542
その他（純額）	28,643	33,904
有形固定資産合計	1,718,021	1,727,319
無形固定資産		
ソフトウェア	53,014	51,643
その他	0	0
無形固定資産合計	53,014	51,643
投資その他の資産		
投資有価証券	89,368	57,548
長期前払費用	1,328	8,457
繰延税金資産	18,637	26,686
その他	103,795	106,197
貸倒引当金	△11,976	△11,946
投資その他の資産合計	201,154	186,944
固定資産合計	1,972,190	1,965,906
資産合計	5,348,851	5,225,382

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	667,615	639,930
電子記録債務	234,757	240,836
短期借入金	1,654,025	1,656,920
未払法人税等	5,600	7,280
未払消費税等	10,516	11,127
未払費用	51,391	54,247
賞与引当金	32,278	27,590
役員賞与引当金	5,550	—
その他	87,646	151,244
流動負債合計	2,749,381	2,789,176
固定負債		
長期借入金	1,124,890	979,827
繰延税金負債	3,985	3,078
役員退職慰労引当金	46,370	40,900
退職給付に係る負債	186,935	187,531
資産除去債務	3,517	3,526
固定負債合計	1,365,698	1,214,864
負債合計	4,115,079	4,004,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	615,216	615,216
資本剰余金	40,181	40,181
利益剰余金	579,881	582,555
自己株式	△49,068	△49,068
株主資本合計	1,186,211	1,188,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,339	△9,466
その他の包括利益累計額合計	7,339	△9,466
非支配株主持分	40,220	41,922
純資産合計	1,233,772	1,221,341
負債純資産合計	5,348,851	5,225,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	2,601,686	2,613,824
売上原価	2,162,909	2,167,028
売上総利益	438,776	446,795
販売費及び一般管理費	440,112	427,993
営業利益又は営業損失(△)	△1,335	18,802
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	2,459	1,442
その他	4,173	2,309
営業外収益合計	6,638	3,759
営業外費用		
支払利息	8,526	8,525
その他	1,164	1,316
営業外費用合計	9,690	9,841
経常利益又は経常損失(△)	△4,387	12,719
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,301
特別利益合計	—	6,301
特別損失		
固定資産除却損	252	1,623
災害による損失	9,900	—
特別損失合計	10,152	1,623
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△14,539	17,398
法人税、住民税及び事業税	1,366	2,800
法人税等調整額	△2,352	△1,545
法人税等合計	△986	1,255
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△13,553	16,142
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,522	1,701
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,075	14,441

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△13,553	16,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,863	△16,805
その他の包括利益合計	△9,863	△16,805
四半期包括利益	△23,417	△663
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26,939	△2,364
非支配株主に係る四半期包括利益	3,522	1,701

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,038,370	563,315	2,601,686	—	2,601,686
セグメント間の内部売上高 又は振替高	405	12,281	12,687	△12,687	—
計	2,038,776	575,596	2,614,373	△12,687	2,601,686
セグメント利益又は損失(△)	77,795	25,034	102,830	△104,165	△1,335

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	102,830
セグメント間取引消去	△49
全社費用(注)	△104,115
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,335

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,053,102	560,721	2,613,824	—	2,613,824
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57	7,483	7,540	△7,540	—
計	2,053,159	568,205	2,621,365	△7,540	2,613,824
セグメント利益	103,888	14,376	118,265	△99,462	18,802

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	118,265
セグメント間取引消去	△236
全社費用(注)	△99,226
四半期連結損益計算書の営業利益	18,802

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績及び仕入実績

当第2四半期連結累計期間における生産高及び仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高及び仕入実績(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	1,741,353	△1.8
電気・輸送機器向	506,956	+11.0
合計	2,248,310	+0.8

(注) 1 金額は、生産高は製造原価、仕入実績は仕入価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	2,090,928	+2.2	354,946	+9.7
電気・輸送機器向	541,517	△6.3	100,637	△27.3
合計	2,632,445	+0.3	455,583	△1.4

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	販売高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	2,053,102	+0.7
電気・輸送機器向	560,721	△0.5
合計	2,613,824	+0.5

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 当第2四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
大東スチール株式会社	538,940	20.7	501,221	19.2

3 上記の金額には、消費税等は含まれていません。